

園だより

令和4年度
4月27日
ちよがおか幼稚園

5月の徳目は「持戒和合」です。

園生活が始まりそろそろ一ヶ月が過ぎようとしています。活動の幅も少しずつ広がり、園庭からお子さんの歓声が聞こえる毎日となりました。そのような中で、園での「おやくそく」はとても大切です。遊びや活動をスムーズに行うための決まりであり、社会生活の第一歩でもあります。園での活動をより楽しく安全に行うために決まりを守り規則正しい生活を心がけましょう。

教育相談について

長年、幼児教育に携わっている園長小森邦子が教育相談を行います。子育てに関すること、幼児の発達・教育その他に関してお悩みの方は、お気軽にご相談下さい。

〈対象〉在園児の保護者、ご家族の方、卒園生、未就園児の保護者などどなたでも可

《色々なお知らせ》

◎衣替えについて

5月9日(月)～13日(金)は冬服から夏服への移行期間とします。天候や気温により制服をお選び下さい。16日(月)からは夏服着用での登園をお願いします。

◎保育参観〔5月26日・27日〕

入園、進級後はじめての保育参観を実施します。お子さんの園での生活をご参観下さい。

◎個人懇談について

幼稚園での様子をお知らせしたり、保護者から家庭での様子を聞かせていただくために個人懇談を実施いたします。日程は6月1日(水)、2日(木)、3日(金)です。ご予約下さい。

◎土曜参観について

6月18日(土)に土曜参観を予定しています。

◎同窓会について

コロナウィルス感染症の為2年間中止にしていたのですが、今年度は6月18日(土)に現時点では学年別にて開催を予定しています。詳細を別途お知らせ致します。

※コロナ感染の状況により、中止になる場合があります。

新緑が目眩しい心地よい季節になりました。園庭に昨年度、卒園記念でいただいた新しいこいのぼりが空高く泳ぎ、子ども達の歓声が響き渡っています。

桜の花びらが散る中、入園・進級を終え3週間が過ぎようとしています。緊張も少しずつほぐれ遊び出し、又、進級児もよそゆきの顔から本来のその子らしさを出し、自由に動き始めています。外遊び、集会、講師の指導も入り、いよいよ保育も本番です。子ども達の生活にも膨らみが出て、これからの1年どんな成長をしていくか楽しみにしたいですね。

ゴールデンウィークがやってきますが、まだまだコロナ感染が懸念されますので、どうぞ注意をして家族でお過ごし下さい。麻生区には子ども達が遊べる大きな公園が沢山ありますので、家族で自然に触れ合うことをお勧めします。



昭和5年5月25日当時農村であったこの地域に故・岡本重辰先生が「細山農繁期託児所」を開設。以後地域の方々のご協力を得て35年間続けてまいりました。

その後、当地の住宅地化が進み、幼児教育の重要性がようやく認識されてきたことから、宗教法人香林寺が設置者となり、神奈川県公認のもと、昭和41年に香林寺幼稚園、同47年に千代ヶ丘幼稚園を開園し、更に平成3年4月に移転、ちよがおか幼稚園と改名しました。平成7年4月学校法人南嶺学園こうりんじ幼稚園・ちよがおか幼稚園と改名し、今日に至りました。

今年度は細山農繁期託児所開設以来、こうりんじ幼稚園、ちよがおか幼稚園は開園93周年を迎えました。そこで両園共5月25日(火)を開園記念日と定め、休園日としていますが、今年度は5月2日(月)を振替休日と致しましたので、25日(水)は通常保育となります。

母の会〔あいま会〕

新しい役員さんが決まり、母の会もいよいよ活動を開始いたしました。

あいま会は昭和47年千代ヶ丘幼稚園(現ちよがおか幼稚園)開園と同時に発会いたしました。あいま会は漢字にすると「愛母」(あいま)会で、子どもを愛するお母さんの会ということです。我が子はもちろん幼稚園に通うすべての子どもを愛する活動のために皆様のご協力を園からもお願いいたします。